

若者会議（高校生／大学生・社会人）開催報告

令和6年2月4日（日）本庁舎4階4－4会議室 9:30～11:20／13:00～14:50

参加者：高校生6名（木津高校3名、南陽高校3名）／大学生4名、社会人1名

「木津川市のまち・ひと・しごと創生総合戦略」策定において、若者の意向を反映するために、高校生（午前）、大学生・社会人（午後）にご参加いただきて、少人数でのプレ若者会議を開催しました。

参加者は市民アンケート調査結果と木津川市の将来推計人口の説明を聞いたあとに、市長の問い合わせに対し思いを発言し、それをグラフィックレコード（発言の趣旨を絵で記録）した内容を共有しながら進めました。



市長の問い合わせに応える参加者（左：高校生／右：大学生・社会人）



グラフィックレコードで意見を確認する参加者（左：高校生／右：大学生・社会人）



最後に市長と参加者で記念撮影（左：高校生／右：大学生・社会人）

【主な意見の概要】

■しごとに関わる意見

- ・工学部を志望しているが、アンケートでエンジニアが少なかったが、この周辺ではそういう仕事がないのかな。
- ・現段階で結婚したくても、大人になって正規雇用に就けるのか考えてしまう。
- ・働き場所が少ないので働きに行くとなっても車で移動しなければならなくなる。

■市の魅力・資源活用に関わる意見

- ・淨瑠璃寺にお土産が少ない、もう少しあれば活性化するのでは。
- ・治安良く、公園もいっぱいあるので、子ども向けの発信をしていけたらよい。
- ・イベントでの活性化は考えられる。
- ・都会に住んでいる人からしたらいいなと思う部分のPRが少ないので、PRできたらよい。
- ・学生が集まってワイワイできる場所がない。学生世代としては、商業施設が欲しい。
- ・木津駅周辺にカラオケ、学生にも優しい居酒屋が欲しい。スーパー銭湯など若者が楽しむ場所が欲しい。
- ・木津川市にしかない魅力、イオンが京都と奈良で分かれているが県境だからこそできる主張をしたら面白い。
- ・「木津川市と言えばこれ」を作るのが良い。モニュメントや建造物など何かで、インスタなどで若者の注目を集められるもの。
- ・祭とかがSNS使うのによいタイミング。地域ごとの祭りは特殊な祭りだと思うので発信していけたらよい。

■結婚・出産・子育に関わる意見

- ・公園でボール遊びが禁止だから道路で遊んでボールが飛んで行っている。公共の公園などを増やしてほしい。
(州見台、梅美台)
- ・ボール遊びダメとする理由はわかるが、広いのに看板掲げて頭ごなしに言われるよりは別の案をだして欲しい。
- ・公園の数が少ないので?
- ・子どもの教育に一人当たり3000万円のお金が必要という情報がある。援助が必要だと思う。
- ・大学生の金銭的な支援として給付型の制度があると、他の市から制度にひかれて木津川市に来ると思う。
- ・子どもを育てる費用とかについてのみんなの話を聞くと、結婚はどうしようと考える。
- ・就職して奨学金の返済が始まるという情報をみると、結婚を難しいと思ってしまう。
- ・高校生医療費200円は続けてほしい。
- ・「教育と言えば木津川市」のイメージを持てれば、住民たちもこうしたらよいとの意見が増える。
- ・偏差値の高い、60後半の、私立の高校を作る。受験生の選択肢が広がって、この町に住みたい人が出てくる。
- ・結婚のイメージは、アンケートの「時間が欲しい」の意見に共感する。早いうちから子どもの面倒をみたり、共働きしないといけないと思うので、しんどくて時間が足りなくなってしまう面もあるので。

■交通に関わる意見

- ・高齢者になったときに免許返納とかになるとすると、バスとか交通手段が欲しいかなと思う。
- ・就職して住むとなったときに、人口が減ったら、交通の便が悪くなっているのかなと思った。
- ・加茂で電車やバスも本数を増やしてほしい。
- ・バスの本数を増やすか、スクールバスがあるとよい。(木津川台→木津第二中学校)
- ・高校生はバス使うのに、バスの本数が少ないとと思う(最終便が早いので遠くの大学に通うと利用できない)。
- ・州見台でバスが1時間に1本、雨の日には交通手段が限られるのが困りどころ。
- ・電動キックボードがほしい。LUUP(ループ)のようなサービスを入れてほしい

■交流の場・居場所に関わる意見

- ・友達とはよくイオンのフードコートを利用するが、この辺にはそういう場所がないので、図書館の自習室があればよい。
- ・自由に自習できるところなど、そういう場所ができたらよい。
- ・駅前で、時間がある時に時間をつぶすところは難しいので、高校生、高齢者の交流できる建物が欲しい。

■災害の備えに関する意見

- ・災害に備えるのに、地域住民の助け合い、日ごろからのつながりが大事だと思う。
- ・防災の知識は子どもに教育すると親に言うので、親は子どもを守る意識で準備すると思う。
- ・古い家屋に住んでいる人に地震対策をした方が良いと呼びかけるとよい。
- ・木津川市のLINEで震度1でも発信しているので、家族で話し合う時もある。発信は大事だと思う。

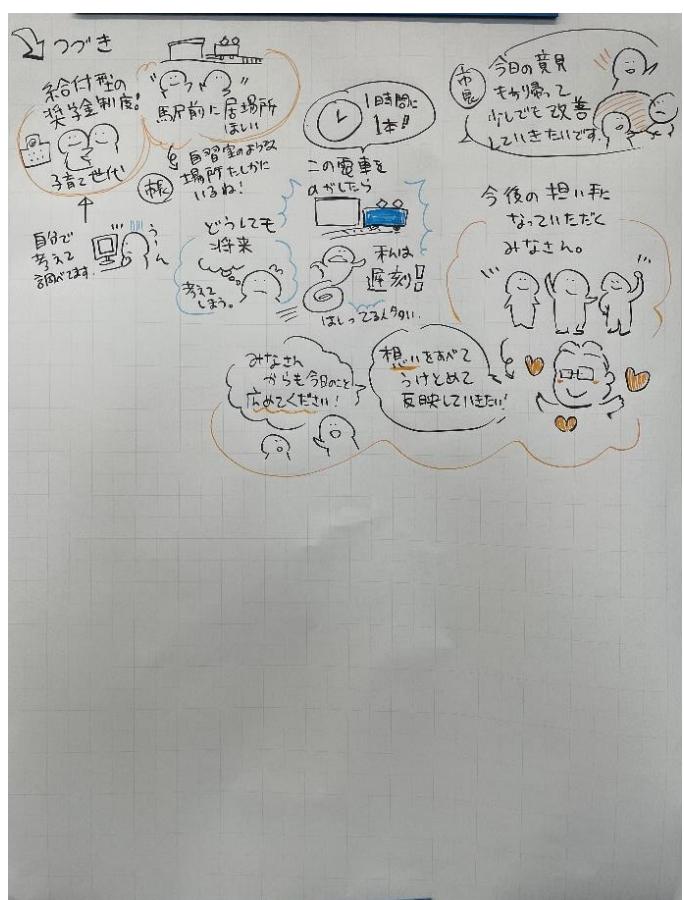
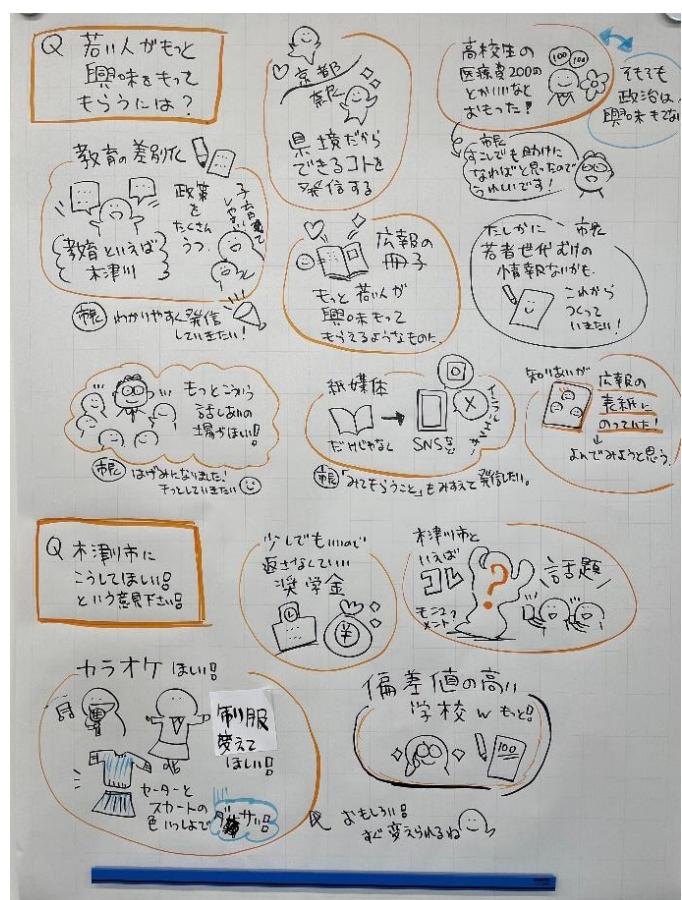
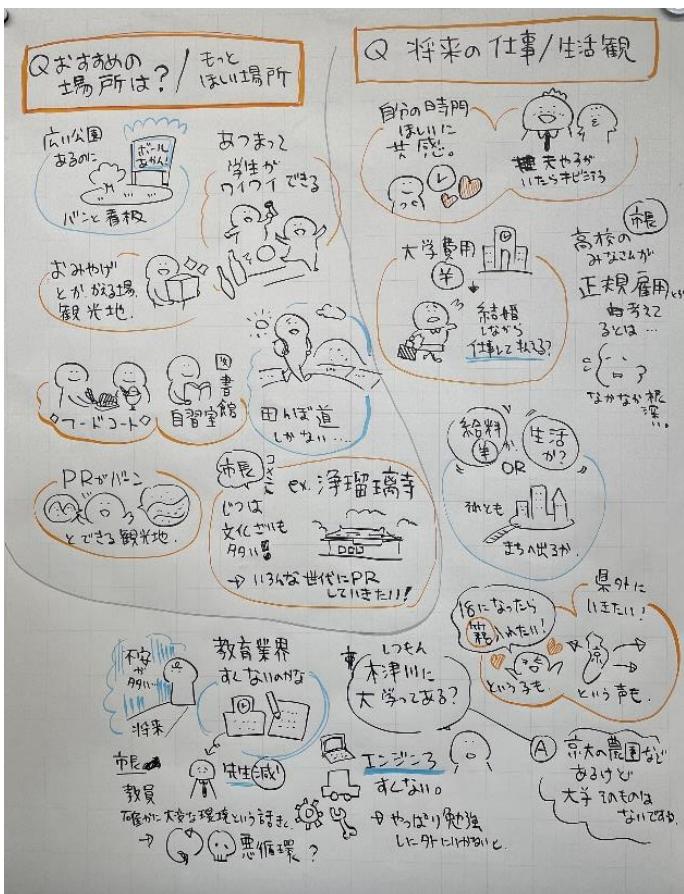
■行政への関心に関する意見

- ・行政のありがたさを感じられたら興味関心がでてくる
- ・広報紙は若者が興味もてるものを交えつつ、2本柱で構成すると、今月のことを読むようになる。
- ・広報紙は、クーポンをつけて、利用できる情報、お得と思うものは食いつきやすい。人間の心理を使って発信したらよい。
- ・若者会議を増やしてほしい。全員が市に関心がないわけでもなく、意見がないわけでもなく、良くしていきたいと思う人もいる。
- ・木津川市に興味を持つために、SNSを活用する。

■その他の意見

- ・高齢者、子どもたちの声を聴いてほしい。
- ・子ども達が住みやすいまちづくりをすれば、戻ってきたいと思うし、広がればすごい。子ども達が大事。
- ・木津中学校の制服を替えてほしい。

若者会議（高校生）のグラフィックレコード



若者会議（大学生・社会人）のグラフィックレコード

